

「ジョブラボぐんま」法人化

連携深め積極的に起業支援

起業や創業を支援する活動を行っている「ジョブラボぐんま」が1日、「一般社団法人ジョブラボぐんま」（桐生市本町、宮坂あつこ理事長）に移

行した。地域コミュニティブランドの手法を用い、これまで以上に起業支援やビジネス支援を行い「ジョブラボ・プラットフォーム」の構築を目指していく。

同団体は17年に結成。崇城大学の星合隆成教授が提唱している「地域コミュニティブランド」と呼ばれる地域活性化の理論に基づいて活動。桐生市内のラジオ局アナウンサーの宮坂あつこさんが理事長、副理事長に小保方貴之さん（FM桐生）、理事に角田真住さん（合同会社Almonia/Alopecia Style Project代表）、積田有平さん（内閣官房シェアリングエコノミー伝道師）、星野智

昭さん（コピーライター）、監事に桐生信用金庫理事長の津久井真澄さんが、崇城大学星合教授が就いた。

今後、イベントやセミナーを開催していくほか、FM桐生の番組「ジョブラジオ」を使用した

メディア発信などを行う。

宮坂理事長は「法人化したことで活動の幅が広がると思う。学校などとの連携も深め、各種団体と積極的に声を掛け合いながら県内を盛り上げていきたい」と話す。



ジョブラボぐんまのメンバー

種類用意し